



令和6年7月5日(金)

No.4

辺土名小学校
保健室

7・8月の保健目標 「病気の治療をしよう!」

1学期も残すところ2週間となりました。この1学期はみなさんにとってどのような学期でしたか？ 楽しく元気に学校生活を送ることができた、と感じてくれていたらいいなあと思っています。

一気に暑くなりました。校外で学習することも多いです。こまめにお水を飲んだり、休憩したり、早く寝たりして暑さから体を守りましょう。残りの1学期、元気に頑張るぞ～!!!

★ ☆ ★ ☆ ★ 「すいみん」は健康の基本です ★ ☆ ★ ☆ ★

しっかりとねむると、心も体もすっきりして1日を始めることができます。すいみん不足は、心身にさまざまな不調をもたらすので、早起き早ねを心がけましょう。

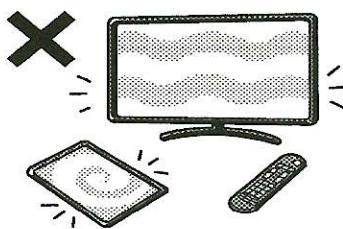
ぐっすりねむるためのくふう

まずは早く起きる



まずは朝早く起きて、1日元気に活動すれば、夜は早くねむくなります。

強い光をさける



ねる1時間前からは、テレビやタブレットを見るのをやめましょう。

入眠式をつくる



例)次の日の準備をしてベッドへ
ねる前に毎日同じ行動を
することで、ねむりにつき
やすくなります。

©少年写真新聞社 2024

熱中症警戒アラート 要注意！

「熱中症警戒アラート」とは？

「暑さ指数」**33以上**が予想される場合に出る

暑さ指数(WBGT)



	危険	31~	運動は原則中止
	厳重警戒	28~31	激しい運動は中止
	警戒	25~28	積極的に休憩
	注意	21~25	積極的に水分補給
	ほぼ安全	~21	適宜水分補給

とてもあつい日です。「なんだか体が変だな」と感じたら、大人へ伝えましょう。

ほうし・
水とう・
きゅうけい
忘れずに～！

赤ちゃんの 熱中症



応急処置
ポイント



熱中症とは、主に初夏から夏にかけて環境に体が適応できないことで起こる様々な症状の総称です。
晴天時の暑いときだけではなく、湿度の高いとき（梅雨など）も起きやすく、
高温多湿である、梅雨明けの暑いときが最も発生リスクが高くなります。
高齢者が多いですが、小児もかかりやすいです。

子どもは低年齢ほど症状をうまく言えないことに注意して下さい。
症状は進行する事があるので、その後の経過にも注意。
悪化するようなら速やかに救急車などで医療機関を受診してください。

I 度	[軽症]
<input type="checkbox"/> めまい	
<input type="checkbox"/> 立ちくらみ	
<input type="checkbox"/> 肌肉痛（こむら返り、足がつるなど）	
<input type="checkbox"/> どんどん汗をかく	
<input type="checkbox"/> 手足のしびれ	
<input type="checkbox"/> 気分不快感	
	・意識障害なし ・普段汗水多く、熱も上らない

II 度	[中等症]
<input type="checkbox"/> 頭痛	
<input type="checkbox"/> 呼吸困難	
<input type="checkbox"/> 嘔吐	
<input type="checkbox"/> だるさ	
<input type="checkbox"/> 疲れ	
	・発汗あり ・体温は正常～40度未満 ・意識障害なし ・普段汗水多く、熱も上らない

III 度	[重症]
<input type="checkbox"/> 呼びかけへの反応がおかしい	
<input type="checkbox"/> 真っすぐ走れない	
<input type="checkbox"/> 異常な高体温	
<input type="checkbox"/> 肝臓や腎臓の障害など（血液検査でわかります）	
<input type="checkbox"/> 汗が出なくなる（発汗停止）	
	・入院治療が必要（場合によっては集中治療も）なので、緊急で救急要請をしてください。 ・救急車を行つ間にも、応急処置を進めてください。

体を冷やして、水分補給



応急処置
ポイント

1 涼しい場所に移動し、あおむけに寝かせる
クーラーがきいた室内など涼しい場所に移動し、あおむけに寝かせます。

2 身体冷却

衣服をゆるめ、保冷剤やタオルで首・わきの下・太ももの付け根など太い血管の部分を冷やします。肌に水をかけたり、濡れタオルなどで拭き、厚紙などでもおきます。
× エタノール噴霧や扇子スプレーは、集中症の応急処置としては推奨されていません。

3 水分採取

脱水の治療としては経口補水液（ORS）がおすすめです。

何がいい? / どれくらい?

●アクアライト® ORS	●乳児	●3歳	●自販機 ORS
●授乳中の児は母乳やミルク	30～50ml/kg	100ml	さとう 20～40g
●乳児で脱水かみどもと思った場合は 速やかに受診してください。	4歳以上	1歳以上	1歳以上
	300～600ml/日	300～600ml/日	1歳以上
	●OS-1®	●学童～成人	●大學生～成年
●なれば市販のスポーツドリンクや 味噌汁の上に混ぜ、 2倍量に注ぎます	500～1000ml/日	300～600ml/日	400～800ml/日

症状が改善しない場合は受診

自家用車で
すぐには受診

点滴治療が必要なため自家用車すぐには受診。

熱中症には使っていい?
× 熱中症の癒熱 → 下がらない
○ 様子を見ていたが症状が改善しない
○ 意識障害はない

ぐったり感が強ければ救急車を呼んでください。
Ⅱ度の可能性がある場合 救急車を呼んでください。

119番



体温が高い
○ 意識障害が少しでもある
□ もしくはけいれんがある

入院治療が必要（場合によっては集中治療も）なので、緊急で救急要請をしてください。
救急車を行つ間にも、応急処置を進めてください。

2011.6.7 2017